

会 務 報 告

1. 昭和63年7月22日, 第8回歯学会常任理事会・監事会

- 1) 会費納入状況について報告があり, 2年・3年分会費未納会員の退会が会則に基づいて承認された。
- 2) 定期学術講演会は創立10周年記念講演会(昭和63年11月5日開催予定)に共催として開催されることが審議され, 承認された。
- 3) 昭和63年度歯学会総会および第7回学術大会は歯科補綴学第1講座(平井敏博教授)の担当で昭和64年2月18日(土)に開催されることが報告され, 承認された。
- 4) 定期学術大会の外に, 学術研究発表会の必要の是非が論議され, さらに今後検討することとなった。
- 5) デンタルトピックスの発行所を歯学会から歯学部にも, また, 会計を歯学会から分離・独立する方がよいとの意見が出されたが, その決定は会長・専務理事・デンタルトピックス編集委員長に一任された。
- 6) 本学部教授が会長で開催の下記3学会に補助することが承認された。
 - 第42回日本口腔科学会総会
 - 第12回日本歯科理工学会総会
 - 第5回日本障害者歯科学会総会
- 7) 本学会雑誌の投稿料・別刷料は現在学会が負担しているが, 今後投稿者負担とする方向で検討することとなった。

2. 昭和63年11月21日, 第9回歯学会常任理事会・監事会

- 1) 本学部の講座・教室で開催される研究発表会は歯医师生涯研修制度の単位となるので, 提出された個人カードは歯学会で処理することが検討され, 承認された。また, 研究発表会の抄録は歯学会雑誌に掲載できることも承認された。
- 2) デンタルトピックスの発行者は歯学部長, 編集は歯学会, 会計は独立して行い, 歯学会・同窓会・教育振興会からの監査を受ける旨の報告があり,

承認された。

- 3) 科学情報センターから歯学会雑誌の英文抄録をデータベース化したい旨の依頼があり, 承認された。
- 4) 非常勤講師等による特別講義・研究会への歯学会からの補助が検討され, 次年度から予算化することが承認された。なお, 補助の採択は会長と専務理事に一任することとなった。

3. 特別講演会

- 1) 「メキシコにおける歯科教育事情」
Filiberto Enriquez Habib 教授
Alejandro Ito 教授
(Universidad National Autonoma de Mexico, Facultad de Odontologia)
昭和63年9月12日, D-4 講義室
- 2) 「顎関節外科の展望」
R.G.Merrill 教授
(Dept. Oral & Maxillofacial Surgery, Oregon Health Science Univ.)
昭和63年9月16日, D-4 講義室
- 3) 「大唾液腺腫瘍外科」
Jean-Marie Vaillant 教授
(Institut de Stomatologie et de Chirurgie Maxillo-Faciale, l'Universit'e Paris VI)
昭和63年10月5日, D-4 講義室
- 4) 「歯と骨を構成するアパタイト結晶の構造上の特徴と性格」
一条 尚 教授
(東京医科歯科大学歯学部)
昭和63年10月5日, D-4 講義室

4. 創立10周年記念講演会(兼 第2回歯科医療公開講座)

- 「歯ブラシ—その歴史・現状と将来について—」
石川 純 先生
(北海道大学名誉教授)
昭和63年11月5日, パークホテル